

シェルボーン・ムーブメント認定コース 2025

新たな学びの扉を開く：国際基準改定に伴う新コースのご案内

2022年8月より国際シェルボーン・ムーブメント認定基準が改定されました。
旧しベル2コースまたは3コースを修了された皆様は、新基準に準拠したセッション7からのコースへ進むことができます。

上級実践者コース 〈セッション7・8・9・10〉

実践を深め、理解を広げる2日間

【開催日時】

2026年2月21日(土)・22日(日) 両日ともに 9:30~16:30 (受付 9:15~)

【対象者】

- ・ セッション6、または旧しベル2コース（実践コース、入門後期コース）を修了し、コース修了後、最低12週間以上かつ12時間以上のシェルボーン・ムーブメント実践経験があり、その記録を提出できる方。
- ・ 旧しベル3コース（上級コース）を修了された方。（基準改定により、旧しベル3コース修了者で指導者を志す方は改めてセッション7~10の受講が必要です。）

【コース内容】

- ・ これまでの活動経験の振り返り、グループワーク
- ・ シェルボーン・ムーブメントにおける指導スタイルの探求
- ・ 運動機能の発達に関する深い理解
- ・ タッチによるコミュニケーション

指導者を目指すための準備と評価 〈セッション11・12〉

IQCL（国際認定インストラクター）を目指す方へ

【開催日時】

2026年2月23日(月・祝) 9:30~16:30 (受付 9:15~)

【対象者】

- ・ 上級実践者コース（セッション7~10）を修了し、指導者を目指す方

【コース内容】

- ・ ムーブメントの計画と指導法 ・ グループ討論による学びの深化
- ・ レポート提出（後日） ・ コースリーダーによる修了評価を行います。

受講費（税込）

セッション7~10：11,000円

セッション11・12：6,600円

会場：こども発達センターさんだ

住所：三田市井ノ草808

定員：20名

申込期限：2026.1.16（金）迄

QR

または
こくちーず
プロで検索



シェルボーン・ムーブメント認定コースの流れ

木のモチーフ



講師紹介

たきざわ さとし
瀧澤 聡

SDM国際認定コースリーダー・日本シェルボーン・ムーブメント協会会長。札幌市立大学生涯スポーツ学部スポーツ教育学科教授、博士（作業療法学）。札幌市立小学校通級指導教室等の約20年の現場経験があり、特別支援教育を専門とし、障がいのある児童・生徒・成人に関する運動療育を中心に研究活動を行っている。

ひらい まゆみ
平井 真由美

SDM国際認定コースリーダー・日本シェルボーン・ムーブメント協会副会長。児童発達支援センター「かるがも園」元施設長。神戸女学院大学家政学部児童学科卒業。40年にわたり、さまざまな障害のある子どもたちの療育に携わっている。

きぬもと まりこ
衣本 真理子

SDM国際認定コースリーダー・日本シェルボーン・ムーブメント協会ISCO担当。関西学院大学社会学部卒業後、公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団に入職。言語聴覚士。1993年より、SDMを学び、主にASDや知的障害のある子どもの対人コミュニケーション支援に活用している。

日本シェルボーン・ムーブメント協会 会員募集

会員の皆様には、年2回の学習会（参加費無料）や会報をお届けします。

年会費：2,000円

詳細はこちらをご覧ください：<http://j-sherborne.org/>

公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団

Mail : kenshukai@fkodomo-katei.org

☎ 078-382-0294